

大会議室改修検討

資料3

大会議室改修イメージ図
(分割利用可能とした場合)



現時点までに決めたこと

- ・活動スペースを拡大するため、現在の放送室、南側収納庫を撤去
- ・現在の北側倉庫及びポンプ室を大会議室の収納庫に変更
- ・舞台は可動式のものを設置
- ・防音仕様

改修の内容に関する大きなことで、まだ決まっていないこと

- ・大会議室の分割利用を可能にするか、しないか

【参考】津久井中央公民館 研修室A・B・C



全開放



間仕切りイメージ

分割可能にすれば、活動目的にあわせた大きさの部屋を選ぶことができるようになる。一方、部屋の予約が競合する場合が想定される(例えば、小会議室1としての予約が決まった場合、大会議室としての利用はできない)。また、可動式の間仕切り壁であるため、防音に関して課題がある。これらを踏まえた上で、分割利用の可否について検討する。

幼児用トイレ検討

市内の他館の幼児用トイレ



ウェルネスさがみはら多目的トイレ



○保育室内に幼児用トイレとして設置している。

(メリット)

- ・専用仕様であるため、使用感は左下の写真のものよりも良いか。
- ・保育室利用時は、室内にあるため、トイレにすぐ対応できる。
- ・保育ボランティアが1人の場合、幼児のトイレに対応しながら他の幼児にも目を配ることができる。

(デメリット)

- ・公民館保育の利用がない時は部屋を施錠しているため、自由に使えない。
- ・室内にあることで保育室の面積が狭まる。
- ・安全対策として上部の空間が空いているので、年数が経つと室内に臭気が出る。

○多目的トイレ内に幼児用便座(備品)を置くことで対応している。

(メリット)

- ・職員に使用許可を得なくても自由に使える。
- ・保育室内に幼児用トイレが不要となることで、面積を広く使える。
- ・保育室内の臭気の問題がなくなる。
- ・改修にかかる費用が抑えられる。

(デメリット)

- ・盗難やいたずらの可能性がある。
- ・保育ボランティアが1人の場合、職員に応援を頼まないとトイレ対応ができない。

このまま保育室内に幼児用トイレを残すのか、 保育室内から別の場所に移し、専用の幼児用トイレとして設置するのか、 幼児用便座を各トイレ(一般用、多目的トイレ)に設置することで、幼児でも使用可能にするのか検討する。

料理実習室改修検討

【星が丘公民館料理実習室】令和元年度利用実績

利用目的	利用コマ数	利用率
料理	32	10.4%
音楽	96	31.3%
美術	77	25.1%
会議	68	22.1%
上記以外の趣味 (手芸、PC等)	25	8.1%
その他	9	2.9%

利用実績を見ると、現在の星が丘公民館の料理実習室は、料理以外の活動で使われている割合が高い。実際の部屋の使われ方も参考にしながら、料理実習室のアイランドキッチンの設置台数について検討する。

「コマ」... 1日の利用を午前・午後・夜間に分けた区分のうちの1区分

市内の他館



アイランドキッチンは4台設置。設置間隔を広くとり、その間に長机を置けるようにしたことで少人数での会議等でも使用可。ただし、衛生上好ましくない活動では使用不可。

他市公民館



アイランドキッチンは2台設置。窓側にもキッチンも2台設置しており、火と水を使う調理作業はここで行う。写真手前にある机と椅子により、絵画や工作、少人数の会議等でも使用可能。多目的な仕様となっている。

料理実習室東側屋上改修検討

料理実習室、
東側屋上平面図



第7回改修検討委員会（書面開催）で出された意見

- ・避難経路の確保として、料理実習室内から東側屋上に出る扉を設置。
- ・東側屋上はテラス化し、料理実習室で作った料理を食べられる場所にできないか。

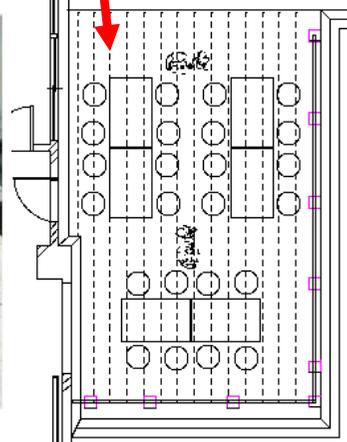
避難経路の確保及びテラス化する上で想定される課題等

- 人や物の転落、落下防止のための対策（柵の設置など）が必要となる。
大きな声や音に対して、近隣への配慮が必要となる。
屋根がないため、日晒し、雨晒しとなる
- ・テラスの利用がない時のテーブルやイスの置き場所をどうするか。
 - ・維持管理が大変。（床材の劣化の進行が早い、衛生面）

現況写真



テラス化イメージ



屋上利用の運用や利用頻度などを踏まえた上で、課題の解決策について考え、本当に必要な機能であるのかどうかを検討し、避難経路の確保及びテラス化改修の実施について判断する。



- 【清新公民館料理実習室テラス】
- ・改修前から屋根があり、テーブルやイスはテラスに置いたままにしている。
 - ・近隣に民家がないため、音に関する配慮が不要である。

多目的室、保育室(読書・学習コーナー)床仕様検討

機能 床材	 クッションフロア	 フローリング	 カーペット	 コルク	 備品 置き畳 置きマット
耐水性				○	
耐汚性					
耐衝撃性				○	
遮音性	○	○		○	
耐久性	○		○	○	
経年変化		○	○		
メンテナンス		○		○	
足ざわり	○	○		○	
見た目	○				

備品である置き畳、置きマットについては、選んだ製品によるため、全て「—」としている。

その他検討事項

【各部屋】

- ・手荷物などを置くための棚等の設置
- ・部屋の中の様子が見えるタイプの引き戸にする



【大会議室】

- ・天井にカメラを設置し、ロビーのモニターで大会議室の中の様子が見られるようにする



デジタルサイネージとしても使用可能

- ・天井にプロジェクターを設置
- ・壁面に鏡を設置



【多目的室】

- ・壁面に鏡を設置
- ・防音扉の設置



防音扉を選択した場合は、開き戸になる

【和室（茶室）】

- ・室内から外に出るための非常口の新設



【コミュニティ室、階段上部】

- ・ガラスブロックの変更



その他検討事項

【図書室】

- ・現在の和室の窓をどうするか
現在のまま
外からの明かりが入り、室内が明るい。窓の前には本棚が置けない。
腰窓（下部は壁、上部は窓）に変更
外からの明かりが入り、室内が明るい。背の低い本棚が置ける。
壁に変更（壁上部には防煙用の窓を設置）
外からの明かりがほとんど入らなくなる。背の高い本棚が置ける。



【フリースペース】

- ・飲食（軽食）可能に
- ・ホール側の壁を撤去し、施錠のできる引き戸の設置
- ・掲示物や配架棚の設置



【ロビー】

- ・ガラス張りの日差し対策として、ロールカーテンの設置
- ・正面玄関にエアカーテンの設置
- ・外壁に図書の返却ポストを設置



【トイレ】

- ・出入口に扉の設置
- ・洋式、和式の数の決定
(現在の状況)
男性トイレ：1階（洋1、和1）、2階（洋0、和2）
女性トイレ：1階（洋2、和1）、2階（洋0、和3）

【給湯室】

- ・熱湯が出る蛇口（コンロは設置不要か）



写真は小山公民館の給湯室。熱湯が出る蛇口があり、コンロは設置していない

- ・現在は2箇所あるが、改修後も2箇所必要か
- ・位置をどこにするか（1階であれば現在のエレベーター機械室の位置か、改修後のフリースペースの位置。2階であれば、現在の給湯室と同じ位置に設置可能）